

ソフィア・バレエ・アカデミー サマー・コンサート2018

～ロシア・ベラルーシのスターダンサーを迎えて～

芸術監督・振付：中川 三千代 (ソフィア・バレエ・アカデミー主宰)



出演：ソフィア・バレエ・アカデミーの生徒たち

Sofia Ballet Academy Special Guests

ベラルーシ国立ボリショイ劇場バレエ団プリンシパル

イーゴリ・アルタモノフ

ロシア国立マリインスキー劇場バレエ団

ボリス・ジュリーロフ ヴャチェスラフ・グネーチク

※音楽は特別録音による音源にて上演いたします。※上演演目、特別ゲストが変更になる可能性もございますが、あらかじめご了承下さい。

Program

「古典交響曲」(プロコフィエフ)

～バレエ・コンサート～

「マチネー・ミュージカル」

「眠れる森の美女」組曲

「グラン・パ・ド・ドゥ集」

ほか小品集

日時：2018年 8月11日(土)

開演 14:30(開場14:00)

東大和市民会館(ハミングホール)大ホール

(西武拝島線「東大和市駅」から徒歩7分)

入場料金：1,000円(全席自由席)

■主催：ソフィア・バレエ・アカデミー後援会[お問合せ] ☎090-2448-4778

■チケットのお求め：ハミングホール1階 事務所にて販売 ☎042-590-4411

ソフィア・バレエ・アカデミーは本年7月に創立17周年を迎え、2年毎に開催しているコンサートは、ソフィア生の日々のレッスンの成果を総仕上げする場として定着してまいりました。

現在、ミンスクの「ベラルーシ国立舞踊学校」で4名のソフィアの専科生が学んでおります。留学1期生の新居彩花が今年6月に3年間学んだ学校を卒業し、プロダンサーとしてのベラルーシ国家資格を取得いたします。同じ「ベラルーシ国立舞踊学校」で留学2年目を終了した石川礼恵は、「くるみ割り人形」のクララ役に抜擢され、ベラルーシ・ポリショイ劇場での全ての公演を踊り抜いて高い評価を受けました。留学初年度を終了した須藤真於、畑中夢乃も「くるみ割り人形」をはじめ多くの学校公演に出演し、1年間の貴重な体験を経て、9月からは次の第2学年に臨みます。

本年5月初旬には、「カザフスタン国立アスタナ・オペラ劇場バレエ団」と「カザフ国立舞踊学校」の芸術監督を兼任しているアルティナイ・アシルムラトワ先生(元マリンスキー・バレエの大プリマ、元ワガノワ・バレエ・アカデミー芸術監督)からのお声がかりで、カザフスタン共和国の首都アスタナ市で開催された「国際バレエフェスティバル“タン・リエ”」に招待され、甲府スタジオの若月麻由・村松和香2名とともに素晴らしい体験をしてまいりました。

サマー・コンサートは国分寺スタジオ・甲府スタジオが合同で開催いたします。今年も、ベラルーシ国立ポリショイ歌劇場バレエ団のトップ・プリンシパルであるイーゴリ・アルタモノフを筆頭に、ロシア国立マリンスキー劇場バレエ団からは若手のボリス・ジュリーロフとヴァチェスラフ・グネーチクがゲスト・ダンサーとして出演し、舞台に花を添えて下さいますので、バレエファンの皆さまには、真夏のひととき、最高のパフォーマンスを十分にお楽しみいただけたと思います。

ソフィア・バレエ・アカデミー主宰者 中川 三千代



イーゴリ・アルタモノフ

Igor Artamonov

(ベラルーシ・ポリショイ歌劇場バレエ団プリンシパル、ベラルーシ共和国人民芸術家)

ミンスク生まれ。1994年、ベラルーシ国立バレエ学校を卒業、ベラルーシ国立ポリショイ劇場バレエ団に入団。「白鳥の湖」(ジークフリート)、「眠れる森の美女」(デジレ)、「ジゼル」(アルブレヒト)、「ドン・キホーテ」(バジル)、「スパルタクス」(クラッス)、「ラ・バヤデール」(ソロル)、「海賊」(コンラッド)、「シンデレラ」(王子)など、同バレエ団のほとんどすべてのレパートリーで主役を踊っており、文字通り、ベラルーシのトップ・ダンサーとして活躍している。世界的なスター、ニーナ・アナニアシヴィリと「ジゼル」、「白鳥の湖」など数々の舞台で共演している。



ボリス・ジュリーロフ

Boris Zhurilov

(ロシア国立マリンスキー劇場バレエ団)

ペテルブルグ生まれ。2006年、ワガノワ・バレエ・アカデミーを卒業し、マリンスキー・バレエ団に入団。「白鳥の湖」(ハンガリーの踊り)、「カルメン組曲」(闘牛士)、「くるみ割り人形」(ペトルーシュカ)、「シンデレラ」(夏)、「パフチサライの泉」(タタールの踊り)などレパートリー多数。マリンスキー・バレエの日本公演には毎回参加している若手のホープ。「カルメン組曲」ではウリヤーナ・ロバートキナと共演している。また、その恵まれた容姿を買われ、モデル事務所にも所属してモデルとしても活躍している。



ヴァチェスラフ・グネーチク

Vyacheslav Gnedchik

(ロシア国立マリンスキー劇場バレエ団)

ミンスク生まれ。ベラルーシ国立舞踊学校で5年間の基礎教育課程を修了し、ワガノワ・バレエ・アカデミーの専門課程に編入、同校の2016年1月の日本公演に参加。2016年、ワガノワ・バレエ・アカデミーを卒業し、マリンスキー・バレエ団に入団。「白鳥の湖」(ナポリ)、「ジュエルズ」(ルビー)、「シンデレラ」(夏、秋)、「愛の伝説」(フェルハドの友人)、「くるみ割り人形」(ペトルーシュカ)など主要なグランド・バレエに出演。マリンスキー・バレエ団で将来を期待される若手のホープ。



「古典交響曲」(プロコフィエフ) : SBA生徒たち、イーゴリ・アルタモノフ

「マチネー・ミュージカル」	SBA生徒たち
「眠れる森の美女」組曲	SBA生徒たち、ボリス・ジュリーロフ
「くるみ割り人形」	SBA生徒、イーゴリ・アルタモノフ
「タリスマン」	SBA生徒、ヴァチェスラフ・グネーチク
バレエ小品集	SBA生徒たち、ゲスト・ダン